

# 中学生議員の感想



さとう ゆうせい  
佐藤 祐誠さん

模擬議会では、「役場跡地の有効活用について」町に提案させていただきました。そこでは、自分たちのグループが考えたことなどの意見を中心に提案し、

町からは意見や質問などに対する返答をいただきました。ほかの中学生議員の提案も聞くことができ、現状としての町の課題などをどうしていくかなどについて聞くことができました。

僕が模擬議会で学んだことは1つの意見に対し、さまざまな観点から物事を捉え、冷静に判断するということです。

この体験をこれからは生かしていきたいです。

やま うちら こう  
山浦 倅さん



この中学生模擬議会は私にとってとても貴重な経験になりました。

町の議会に参加して自分の意見を伝える中で、私はたくさんの方を学ぶことができました。

私は、普段なにげなく使ったり、そこにあるのが当たり前だと思っていたりしたものも、このようにしてたくさんの方が話し合い、苦労を重ねながら、住民のためを思って動いてくださっていることを、直接自らの体験を通して知ることができて、良かったと思います。

私たち町民の声が、さらに町をよりよくするきっかけをつくることもあると思います。私も日ごろ使っているものやサービスに、たくさんの方が関わっていることを忘れず、町のために何ができるかを考えていこうと思いました。

# 教室で模擬議会を傍聴して

いがき ゆうか  
居垣 優風さん

中学生、そして町民の一人として、みんなで考えた町の課題の一つにまとめるのは難しく、グループ内の話し合いが重要でした。

また、町へ提案するために必要な根拠となる資料を用意したり、各自で情報を集めたりすることが大変でした。

私たちの提案全てが町へ伝えられた訳ではありませんが、一人ひとりが町をよくするために考えた意見は無駄ではなかったと思います。貴重な学習機会で、町政に向き合ったことで、これからの御代田町を考える良いきっかけになりました。この経験を今後の学習や生活において活用できるようにしたいです。

やべ たいせい  
矢部 泰成さん

今年は、実際に議場に行くことができず残念でしたが、オンライン議会を通じて感じたことがあります。それは町を動かすことは、とても大変ということでした。

僕たちの班はホームページの改善で町の活性化について考えました。しかし、根拠を持たせるためには、予算や他の市町村のことも考えなくてはいけません。さらに、町も誰にとっても公平に決めなくてはいけないので、このように思いました。しかし、身近なところにも町で動いているものがあるし、これから町はどんどん便利になっていくと思うので、身の回りのことや町の行政について興味を持ってみようと思うことのできた模擬議会でした。



LIVE配信で中学生模擬議会を視聴



## Q 町のホームページで野菜の宣伝を



わたなべ ひでこ 議員

ニードリーフ、グリーンリーフ、キャベツ、白菜など葉物野菜に始まり、近年ではブロッコリーも有名となり、県内では川上村、南牧村に続く高原野菜生産地となっています。

【質問】  
御代田町は全国有数の野菜の産地だと思います。

川上村のホームページでは、野菜ができるまでをホームページに掲載しています。

私たちのアンケートの結果では、町の知名度を上げれば、移住者が増えるという声が多かったです。

そこで、知名度を上げる1つの手段として、野菜の宣伝をしてはどうでしょうか。

## 高原野菜のPRのため具体的に検討

【答弁】  
ご提案いただいたとおり、当町の野菜は、レタス、サ

座NAGANO」と協力しながら、町内産レタスとトウモロコシの宣伝販売をしました。町の職員も「銀座NAGANO」に年間通して派遣しており、職員がラジオ出演などする際には、町内産レタスの紹介をしています。

ホームページなどで、当町の野菜に関するPRは、これまで野菜農家さんが高原野菜のブランド力向上に向けてさまざまな取り組みをしてきたにも関わらず、役場として町外に向けた情報発信が弱かったと認識しています。高原野菜をより多くの皆さまに知っていただける構成にするべく、具体的に検討します。



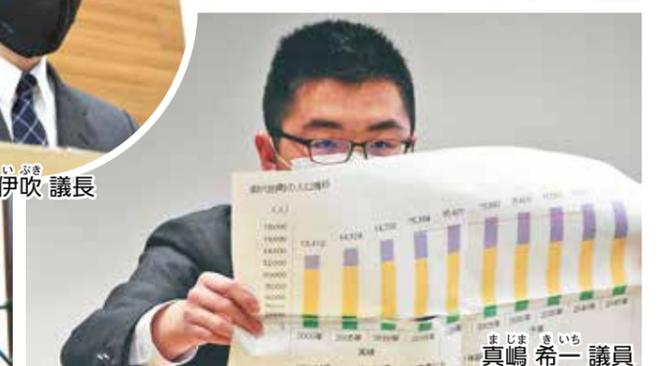
やなぎわら ともひろ 議員



かんざき ゆな 議員



いしづか いぶき 議長



まじま きいち 議員